

IZUMO FIRE

私たちとともに “今” 備えよう!

自然災害

地震のときに身を守るための安全行動



火元やおれやすいものから離れる。



姿勢を低くし、頭を守る。



慌てて外に飛び出さない。



避難するための出入口を確保する。

自分で備えておくべきおすすめアイテム



非常食
クラッカー、乾パンなど
1日3食。



水
1日あたり、1人3リットル。



常備薬
最低3日分は準備。

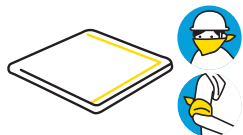


携帯トイレ
持ち運びもしやすいものを。

目安として、それぞれ3日分の準備をしよう

被災した街を移動するときのお役立ちアイテム

なるべく軽量でコンパクトなものを選んでおくこと



大判ハンカチ
粉塵を防ぐ。



レインコート
サイズにあったものを。



ヘッドライト
両手が使えるように。



お菓子・パンなど
疲れたときに口にできるもの。

ハザードマップは
こちらからも
ご確認いた
けます→



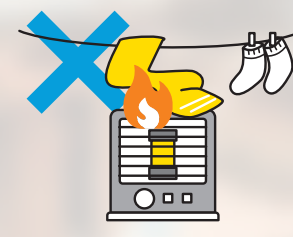
住宅防火

いのちを守る10のポイント

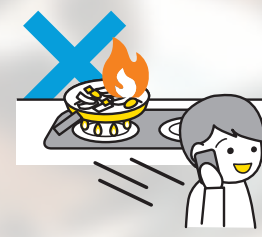
4つの習慣



1 寝たばこは絶対にしない、させない。



2 ストープの周りに燃えやすいものを置かない。

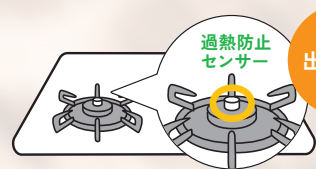


3 こんろを使うときは火のそばを離れない。



4 コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。

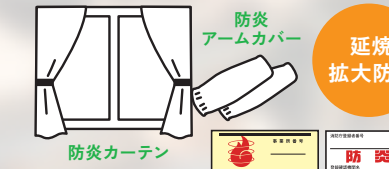
6つの対策



1 ストープやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用する。



2 住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。



3 部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防炎品を使用する。



4 消火器等を設置し、使い方を確認しておく。



5 避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。



6 地域ぐるみの防火対策を行う。



おしえて 消防士さん

～命を守るため、みんなにできること～

身近に起こる災害を軽減するために
皆さんにできることを「ひまわり」で確認してみましょう。



火災を起こさないために 命を落とさないために

高気密住宅が増えるなか、家具等の多くに石油製品が使われ、ひとたび火災が発生すると、その熱と煙（一酸化炭素）が充満し逃げる機会を失ったり、また、一定の範囲を超えると爆発的に火災が拡大する傾向があります。

早期発見、早期消火の備えをしましょう！



火事が起きたら何で消しますか？

- 消火器を設置しましょう！
- 今あるものは使えますか？
- 使用期限を確認しましょう！
- 消火器の廃棄は適正に行いましょう！

廃消火器の回収窓口については、(株)消火器リサイクル推進センターのホームページ (<http://www.ferpc.jp/>) にて掲載されています



救 急



救急車利用リーフレット 総務省消防庁HP 参照

こんな時はためらわず 救急車を呼んで

顔

- 顔半分が動きにくい、または、しびれる
- ニッコリ笑うと口や顔の片方がゆがむ
- ろれつがまわりにくく、うまく話せない
- 見える範囲が狭くなる
- 突然、周りが二重に見える
- 顔色が明らかに悪い

頭

- 突然の激しい頭痛
- 突然の高熱
- 支えなしで立てないくらい急にふらつく

胸や背中

- 突然の激痛
- 急な息切れ、呼吸困難
- 胸の中央が締め付けられるような、または圧迫されるような痛みが2～3分続く
- 痛む場所が移動する

おなか

- 突然の激しい腹痛
- 激しい腹痛が持続する
- 血を吐く
- 便に血が混ざるまたは、真っ黒い便が出る

手足

- 突然のしびれ
- 突然、片方の腕や足に力が入らなくなる

ほかにも救急車を呼ぶか迷ったときに、症状の緊急度を素早く判断できるアプリもありますので、ご活用ください。

総務省消防庁「Q助」案内サイト
<https://www.fdma.go.jp/mission/enrichment/appropriate/appropriate003.html>



意識の障害

- 意識がない(返事がない)又はおかしい(もうろうとしている)

けいれん

- けいれんが止まらない

けが・やけど

- 大量の出血を伴うけが
- 広範囲のやけど

吐き気

- 冷や汗を伴うような強い吐き気

飲み込み

- 物をのどにつまらせた

事故

- 交通事故や転落、転倒で強い衝撃を受けた

◎その他、いつもと違う場合、様子がおかしい場合◎
高齢者は自覚症状が出にくい場合もありますので注意しましょう。

迷ったら「かかりつけ医」に相談しましょう！

野焼きは原則禁止

～火災の原因第1位～

出雲市内で野焼きが原因の火災は、**毎年多く発生**しています。

野焼きは法律により**原則禁止**となっています。農業等の野焼き禁止の例外行為であっても、**火災と紛らわしい煙等を発するおそれのある行為は消防署への届出(連絡)が必要です。**



まず消防署へ届出を

水バケツなど消火器具を準備

めざせ！ 火災による死傷者0の街！

～住宅用火災警報器設置率 100%に向けて～

※出雲市の設置率 78.3% (令和6年6月現在)



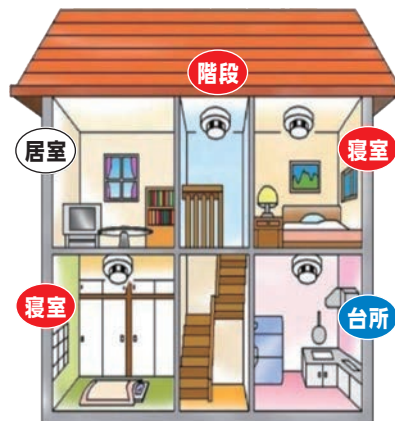
出雲市消防本部
予防業務推進キャラクター
じょうけいマン
「住警器マン」

POINT 住宅用火災警報器って？

- 火災発生を早期に知らせます！
- 全部の住宅に法令により義務付けられています。

POINT 設置する場所

- 設置が必要なのは【寝室】
- 寝室が2階以上にあれば【階段】にも
- 台所への設置をオススメ



● 取り付けが義務付けられている所
● 取り付けをおすすめする所

119番通報の方法

119番通報時には落ち着いて、質問に答えてください。

通報内容から、

- 出場体制を調整します。
- 聴取した情報を救急隊に伝え、早期の処置につなげます。
- 必要に応じて応急手当の方法をお伝えします。

通報時に聞く内容

- 火事ですか。救急ですか。
- 消防車・救急車が向かう場所
- どんな状況か
- 通報者の氏名

出雲の救急医療体制

119番通報

救急隊が観察

病院選定

症状・かかりつけ等総合的に判断

病院に受入要請

受入確認後
搬送開始

救急医療体制

【出雲市消防本部】 5署2分署、救急車12台で対応します。

【救急告示病院】 出雲市内は5施設。

○ 三次病院 (高度な救命救急医療が行える病院) が2施設。

○ 二次病院 (重症患者を24時間体制で受け入れる病院) が3施設。

※搬送先の選定は、救急隊にお任せください。

- 島根県立中央病院
- 島根大学医学部附属病院

- 出雲徳洲会病院
- 出雲市立総合医療センター
- 出雲市民病院